



# ありがとう！留学生セバス！



本校では毎年4月から長期留学生や10月から短期留学生を受け入れています。昨年度は新型コロナウイルスのため例年通りとはいかず、留学生が来ない状況が続いていましたが、昨年12月にコスタリカから長期留学生のセバスが来ました。本来長期留学生は10ヶ月間の留学ですが、今回は8ヶ月間の留学でした。

7月16日(金)、あっという間に登校する最後の日が来てしまいました。この日は放送でセバスのお別れ会を行いました。



## 日本での経験やコスタリカについてスピーチをするセバス

日本に来たばかりの時は簡単な自己紹介とあいさつしか話せなかったセバスですが、一生懸命日本語を勉強し今や誰とでも日本語で日常会話ができるようになりました。

日本では初めて見る雪や桜に感動したようです。



## ホストファミリーとして1ヶ月間セバスと過ごした箭内くん

鶴ヶ城やお寺などへ行ったり、セバスが好きなラーメンと一緒に食べに行ったりして、セバスと色々な思い出ができたようです。

このホストファミリーの経験を通して、コスタリカの国や文化など多くのことを学ぶことができた1ヶ月でした。



## 国際交流委員長の宗形君からセバスへ記念品贈呈

福島県の有名な赤べこをプレゼントしました。

コスタリカの家族や友達にも見せてあげてほしいです。

セバスは日本語学習への意識が高く、家に帰るバスの中や、家に帰ってからも一生懸命勉強していました。その結果、誰とでも日本語で会話ができるまでに成長しました。セバスの努力に拍手を送りたいと思います！

コスタリカに帰っても、日本、そしてあさか開成高校で学んだことを活かして活躍してほしいと思います。

セバス 8ヶ月間ありがとう！